

平成23事業年度

財 務 諸 表

自：平成23年4月 1日

至：平成24年3月31日

国立大学法人小樽商科大学

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	2
キャッシュ・フロー計算書	3
利益の処分（損失の処理）に関する書類（案）	4
国立大学法人等業務実施コスト計算書	5
注記事項	6
附属明細書	別紙

貸借対照表

(平成24年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
I 固定資産		I 固定負債	
1 有形固定資産		資産見返負債	
土地	1,619,300	資産見返運営費交付金等	312,144
減損損失累計額	<u>△ 15,764</u>	資産見返補助金等	161,371
	1,603,535	資産見返寄附金	67,002
建物	3,358,409	資産見返物品受贈額	<u>1,907,000</u>
減価償却累計額	<u>△ 934,352</u>		2,447,518
	2,424,056	長期借入金	78,392
減損損失累計額	<u>0</u>	引当金	
	2,424,056	退職給付引当金	1,767
構築物	292,336	資産除去債務	38,737
減価償却累計額	<u>△ 99,330</u>	長期未払金	135,642
	192,956		
機械装置	119,695		
減価償却累計額	<u>△ 4,049</u>		
	115,645		
工具器具備品	502,542		
減価償却累計額	<u>△ 181,677</u>		
	320,865		
図書	2,064,216		
美術品・收藏品	28,592		
船舶	8,752		
減価償却累計額	<u>△ 7,739</u>		
	1,013		
車両運搬具	2,550		
減価償却累計額	<u>△ 2,550</u>		
	0		
	0		
有形固定資産合計	6,750,882		
		固定負債合計	<u>2,702,058</u>
2 無形固定資産			
ソフトウェア	11,558	II 流動負債	
電話加入権	<u>1,625</u>	運営費交付金債務	100,512
	13,183	預り補助金等	126
		寄附金債務	95,891
3 投資その他の資産		前受受託研究費等	81
長期前払費用	684	前受金	109,167
その他資産	<u>20</u>	預り科学研究費補助金	5,066
	704	預り金	22,438
投資その他の資産合計	704	一年以内返済予定長期借入金	9,804
		未払金	358,358
固定資産合計	<u>6,764,770</u>	未払費用	10,817
		未払消費税等	499
II 流動資産		引当金	
現金及び預金	526,342	賞与引当金	<u>1,863</u>
未収学生納付金収入	20,578		0
徴収不能引当金	<u>△ 499</u>		
	20,079	流動負債合計	<u>714,628</u>
未収入金	82,339		
前払費用	2,163	負債合計	<u>3,416,687</u>
未収収益	3		
仮払金	1,507	純資産の部	
立替金	1,094	I 資本金	
棚卸資産	<u>6,060</u>	政府出資金	<u>3,692,763</u>
	639,590	資本金合計	3,692,763
流動資産合計	<u>639,590</u>	II 資本剰余金	
		資本剰余金	1,234,077
資産合計	<u>7,404,361</u>	損益外減価償却累計額(一)	<u>△ 1,025,189</u>
		損益外減損損失累計額(一)	<u>△ 17,314</u>
		損益外利息費用累計額(一)	<u>△ 5,695</u>
		資本剰余金合計	185,876
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	58,645
		教育研究積立金	23,327
		積立金	3,556
		当期未処分利益	<u>23,504</u>
		(うち当期総利益 23,504)	
		利益剰余金合計	<u>109,034</u>
		純資産合計	<u>3,987,674</u>
		負債純資産合計	<u>7,404,361</u>

損益計算書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

経常費用			
業務費			
教育経費	400,298		
研究経費	132,102		
教育研究支援経費	197,063		
受託研究費	15,139		
受託事業費	-		
役員人件費	50,575		
教員人件費	1,254,264		
職員人件費	655,497	2,704,942	
一般管理費			185,604
財務費用			
支払利息	2,743	2,743	
雑損			10
経常費用合計			2,893,301
経常収益			
運営費交付金収益		1,363,614	
授業料収益		1,148,125	
入学金収益		158,653	
検定料収益		29,796	
公開講座収益		1,119	
国又は地方公共団体以外からの受託研究等収益		15,247	
国又は地方公共団体以外からの受託事業等収益		-	
寄附金収益		24,773	
補助金収益		58,517	
施設費収益		24,951	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金等戻入	30,065		
資産見返寄附金戻入	3,307		
資産見返補助金等戻入	14,874		
資産見返物品受贈額戻入	10,281	58,528	
財務収益			
受取利息	553	553	
雑益			
財産貸付料収入	25,112		
講習料収入	204		
手数料収入	492		
物品等売払収入	2,181		
損害賠償保険収入	2,125		
雑益	16,222	46,340	
経常収益合計			2,930,219
経常利益			36,918
臨時損失			
固定資産除却損			13,414
当期純利益			23,504
前中期目標期間繰越積立金取崩額			-
当期総利益			23,504

キャッシュ・フロー計算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
原材料, 商品又はサービスの購入による支出	△ 570,462
人件費支出	△ 2,099,431
その他の業務支出	△ 178,621
運営費交付金収入	1,468,528
授業料収入	1,118,289
入学金収入	160,345
検定料収入	29,796
受託研究等収入	13,501
受託事業等収入	-
補助金等収入	195,273
補助金の精算による返還金の支出	-
寄附金収入	35,519
その他収入	51,148
小 計	223,886
国庫納付金の支払額	-
業務活動によるキャッシュ・フロー	223,886
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券取得による支出	-
有価証券償還による収入	-
定期預金等への預入による支出	△ 30,000
定期預金等の満期到来等による収入	60,000
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 230,479
施設費による収入	17,000
小 計	△ 183,479
利息の受取額	554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 182,925
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△ 9,804
リース債務の返済による支出	△ 51,683
小 計	△ 61,487
利息の支払額	△ 2,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 64,302
IV 資金に係る換算差額	-
V 資金増加額(又は減少額)	△ 23,341
VI 資金期首残高	519,683
VII 資金期末残高	496,342

利益の処分に関する書類(案)

(単位:千円)

I	当期末処分利益 当期総利益	23,504	23,504
II	利益処分額 積立金	1,845	
	国立大学法人法第35条において準用する 独立行政法人通則法第44条第3項により 文部科学大臣の承認を受けようとする額		
	教育研究の質の向上及び組織運営 の改善に充てるための目的積立金	21,658	23,504
		21,658	23,504

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

I	業務費用					
	(1) 損益計算書上の費用					
	業務費	2,704,942				
	一般管理費	185,604				
	財務費用	2,743				
	雑損	10				
	臨時損失	13,414				
		13,414			2,906,715	
	(2) (控除) 自己収入等					
	授業料収益	△ 1,148,125				
	入学金収益	△ 158,653				
	検定料収益	△ 29,796				
	公開講座収益	△ 1,119				
	受託研究等収益	△ 15,247				
	受託事業等収益	-				
	寄附金収益	△ 24,773				
	資産見返運営費交付金等戻入	△ 24,257				
	資産見返寄附金戻入	△ 3,307				
	財務収益	△ 553				
	雑益	△ 46,340				
		△ 46,340			△ 1,452,173	
	業務費用合計					1,454,541
II	損益外減価償却相当額					146,010
III	損益外減損損失相当額					10,513
IV	損益外利息費用相当額					762
V	損益外除売却差額相当額					4
VI	引当外賞与増加見積額					△ 3,987
VII	引当外退職給付増加見積額					△ 106,429
VIII	機会費用					
	政府出資の機会費用	36,888				36,888
		36,888				
IX	(控除) 国庫納付額					-
X	国立大学法人等業務実施コスト					1,538,304

注1 資産見返運営費交付金等戻入は、授業料を財源として購入した固定資産に係るものです。

注 記 事 項

国立大学法人会計基準

当事業年度より「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議 平成24年1月25日改訂）及び「国立大学法人会計基準」「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会 平成24年3月30日最終改訂）を適用しております。

（重要な会計方針）

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として期間進行基準を採用しています。

なお、「特別経費」、「特殊要因経費」に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指定に従い業務達成基準あるいは費用進行基準を採用しています。

（追加情報）

業務達成基準取扱要項に基づき学長の承認を得たプロジェクト事業については、業務達成基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しています。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準にしていますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建 物	2年～50年
構 築 物	2年～50年
工具器具備品	2年～10年

また、特定の償却資産（国立大学法人等会計基準第84）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しています。

なお、国から承継した償却資産については見積耐用年数で、受託研究等を財源として取得した償却資産については当該受託等期間で減価償却しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいています。

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

運営費交付金により財源措置がなされない職員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額に基づき計上しています。また、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、運営費交付金にて財源措置される期末在職者にかかる自己都合要支給額の当期増加額から、運営費交付金にて財源措置された当期退職者にかかる退職給付費用を控除し算定しています。

(2) 賞与引当金の計上基準

運営費交付金により財源措置がなされない職員に支給する賞与に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度に帰属する額を計上しています。

(3) 徴収不能引当金及び貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

4. たな卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による低価法によっています。

5. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

日本相互証券が公表する第321回国債の平成24年3月30日利回り終値0.985%を参考に計算しています。

6. リース取引の会計処理方法

リース料総額が3,000千円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

7. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっています。

8. 財務諸表の表示単位

財務諸表は、千円未満切捨てにより作成しています。

(重要な会計方針の変更)

該当ありません。

(貸借対照表に関する注記)

1. 運営費交付金にて財源措置されている退職給付見積額

運営費交付金にて財源措置されている退職給付の見積額は1,657,820千円です。

2. 運営費交付金にて財源措置されない引当外賞与見積額

当期の運営費交付金にて財源措置が手当されない引当外賞与の見積額は、127,615千円です。

3. 減損の認識を行った固定資産に関する事項

用 途：	外国人教員宿舎
種 類：	土地・建物・構築物
場 所：	小樽市入船5丁目
帳簿価額：	17,700千円

経緯： 今後使用しない決定を行ったため
 減損額： 損益外減損損失累計額として10,513千円を計上
 回収可能サービス価額及び算定方法： 正味売却価額
 固定資産税評価額に基づき評価

4. 翌事業年度以降の特定の日以後使用しないと決定した固定資産に関する事項

用途： 緑1丁目宿舍26番地
 種類： 土地・建物・構築物
 場所： 小樽市緑1丁目26番地
 帳簿価額： 33,300千円
 経緯： 翌事業年度以降の売却が予定されているため
 使用しなくなる日： 平成25年3月（平成24年3月末日における予定日）
 使用しなくなる日における帳簿価額： 33,300千円
 使用しなくなる日の回収可能サービス価額： 正味売却価額
 減損額の見込額： 14,868千円

(キャッシュフロー計算書関係)

1. 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳 (単位：千円)

現金及び預金	526,342
定期預金	<u>△ 30,000</u>
資金期末残高	<u><u>496,342</u></u>

2. 表示方法の変更

前事業年度において「業務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の業務支出」に含めて表示しておりました業務費にかかる経費の支出は、当事業年度より「原材料、商品又はサービスの購入による支出」に含めて表示しております。

(重要な債務負担行為)

該当ありません。

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しています。

期末日において有価証券は保有しておらず、また、預金については全て元本及び利息が保証されており保有に伴うリスクはありません。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額（＊）	時価（＊）	差額（＊）
(1)現金及び預金	526,342	526,342	—
(2)未払金	(358,358)	(358,358)	—

(＊) 負債に計上されているものについては、()で示しています。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(2)未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(賃貸等不動産関係)

本学は、緑4丁目に寄宿舎等を保有していますが、これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。

(単位：千円)

施設名称	貸借対照表計上額			当期末の時価
	前期末残高	当期増減額	当期末残高	
国際交流会館	120,246	△5,952	114,294	114,294
学生寮	421,869	△13,941	407,928	407,928

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期増減額のうち、主な増減額は次のとおりであります。

給水管の切替工事による増加（学生寮） 2,410千円

(注3) 当期末の時価は、主として簿価に基づいて当法人で算定した金額（指標等を用いて調整を行ったものを含む。）であります。

また、賃貸等不動産に関する平成24年3月期における収益及び費用等の状況は次のとおりであります。

(単位：千円)

	賃貸収益	賃貸費用	その他(売却損益等)
国際交流会館	2,718	(5,952) 8,863	—
学生寮	13,612	(10,960) 20,281	—

(注1) 賃貸費用の()書きは内数で、損益外減価償却相当額を表示しております。

(資産除去債務関係)

石綿障害予防規則等の規定に基づく建物のアスベスト除去、土地の使用貸借契約に伴う原状回復義務及び建物の賃貸借契約に伴う原状回復義務であります。

使用見込期間を取得から16～21年と見積もり、割引率は、1.854%～2.14%を使用して、資産除去債務の金額を計算しております。

当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高（注）	37,974千円
有形固定資産の取得に伴う増加額	0千円
時の経過による調整額	763千円
資産除去債務の履行による減少額	△0千円
その他増減額	0千円
期末残高	38,737千円